

令和7年度 静岡大学教育学部附属島田中学校 国語教科研究会

日時： 令和7年 11月20日(木)
13:10～16:30

会場：
静岡大学教育学部
附属島田中学校

【研究テーマ】

学びの実感を目指した授業づくり

学びの実感を、「言葉や言葉の役割の重要性」「追究方法の有効性」「題材に表れた価値や人々の考え方に対するものの見方の広がり」と考えます。対話的な追究を中心とした授業を通して、学びの実感を得るための単元構想や授業展開について研究しています。

12:30 ～ 13:00 受付

13:10 ～ 14:00 公開授業Ⅰ 授業者:辻元 智 (2年B組)

教材名:『ガイアの知性』(説明的な文章)

単元名:推論に説得力をもたせるには～論理の展開、表現の効果について考える～

2年生の説明的文章を扱う単元です。推論とはどのようなものを理解したうえで、筆者が推論に説得力をもたせるために選んだ言葉や論の展開方法について深く考える活動を展開します。事例と主張の結びつきについて議論する授業を公開予定です。

14:10 ～ 15:00 公開授業Ⅱ 授業者:石野裕子 (3年C組)

教材名:『故郷』(文学的な文章)

単元名:私が文学を読む意義 ～読書の意義と効用について理解する～

義務教育最後の小説を扱う単元です。文学を読む意義について考えたことを文章にまとめる言語活動を見据え、生徒の話し合いによって学級の追究テーマを設定し、小集団ごとに追究活動を展開します。学級で決めた追究テーマについて、全体で語り合う授業を公開予定です。

15:15 ～ 16:30 研究協議会

共同研究者 静岡大学教育学部 講師 甲斐 温子

研究協力員 藤枝市立青島中学校 教諭 瀧口 翠里

菊川市立岳洋中学校 教諭 落合 麻央

島田市立川根中学校 教諭 萩山 嵩心

本校職員 辻元 智 石野 裕子



【お問い合わせ】教科研究会の参加申し込みは右のQRコードまたは本校HPより

静岡大学教育学部附属島田中学校

〒427-0041 静岡県島田市中河町 169 番地 TEL:0547-35-6500

<https://fzk.ed.shizuoka.ac.jp/shimachu/>

